

学科 学年	S2	科目 分類	プログラミング演習 II[C演II]Computer Programming II	通年 必修	2履修 単位	学習教育 目標 B	担当	鈴木康人 SUZUKI, Yasuhiro
概要	高度な情報技術が巷にあふれている現在の社会においてプログラミングの技術と知識、経験は技術者のリテラシーであるとみなされつつある。本教科ではやや高度なCのプログラミングとC++の基礎を学ぶことでオブジェクト指向の基礎を学ぶ。							
科目目標 (到達目標)	C++言語の基礎的なプログラムをマニュアルなしで作成できる。							
教科書 器材等	演習指導書を作って配布する。副読本としてハーバートシルト著「独習C++」(翔泳社)を指定する							
評価の基準と 方法	課題レポートと口頭試問による。レポートの遅延は病気災害などを除き認めない。							
関連科目	プログラミング演習Iならび計算機入門							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		オリエンテーション						
第2回		Gnomeデスクトップ環境						
第3回		変数とデータ型						
第4回		制御構造						
第5回		ポインタと配列						
第6回		関数と引数						
第7回		構造体と共用体						
第8回		動的メモリ確保						
第9回		ファイル分割						
第10回		ファイル入出力						
第11回		C++ 導入						
第12回		C++ 関数のオーバーロード						
第13回		C++ クラスとオブジェクト						
第14回		C++ クラス設計						
第15回	×	達成度調査試験						
第16回	×	試験返却						
第17回								
第18回								
第19回								
第20回								
第21回								
第22回								
第23回								
第24回								
第25回								
第26回								
第27回								
第28回								
第29回								
第30回	×	後期末試験						
オフィス アワー	火曜16:20 17:15 コンピュータ演習室							
授業アンケート への対応	レポート課題の質と量に留意する。課題の与え方について検討する							
備考	1クラスを二分し、メカトロニクス演習IIと隔週交代で実施。進級するためには履修し合格することが必要。							
更新履歴	20080314 新規							